

第10回認プロFD講演会を開催

2016年8月5日

8月5日(金)に金沢大学医薬保健学域医学類教育棟地下大多目的室において、英国サウサンプトン大学神経病理学教授のJames Nicoll先生を迎え、「第10回認プロFD講演会」を開催しました。

講演会では、“A 15 year neuropathological follow up study of the first A β immunisation trial (AN1792) in Alzheimer’s disease”と題して、15年間にわたる免疫治療を受けたアルツハイマー病の病理学的な解析結果についてご講演いただきました。

FD講演会には、金沢大学、富山大学、福井大学、金沢医科大学、国立病院機構医王病院、国立病院機構北陸病院が参加し、活発に質疑応答や意見交換が行われました。



英国サウサンプトン大学神経病理学教授 James Nicoll 先生 ご講演の様子



テレビ会議システムによる各会場の様子



金沢大会場の様子



質疑応答の様子



質疑応答の様子



文部科学省・課題解決型高度医療人材養成プログラム
北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン(認プロ)

第10回認プロFD講演会

August 5 Friday 2016

17:30~18:30

Lecture

"A 15 year neuropathological follow up study of the first A β immunisation trial (AN1792) in Alzheimer's disease"

Prof. James Nicoll

Clinical Neurosciences, Clinical and Experimental Sciences,
University of Southampton



このたび、英国サウサンプトン大学教授のJames Nicoll先生をお招きして、第10回認プロFD講演会を開催いたします。Nicoll先生は同大神経病理の教授で、アミロイド β 蛋白(A β)に対する能動免疫治療(AN1792)を受けたアルツハイマー病症例の病理学的な解析に携わっておられ、ヒトの脳皮質よりA β が除去されたことを2003年に世界で初めて報告されました。Nicoll先生はその後免疫治療を受けた症例の解析を精力的に続けておられ、今回、金沢大学においてになる機会にセミナーをしていただきます。15年間にわたる免疫治療を受けたアルツハイマー病の病理学的な解析結果について、大変興味深いお話を拝聴できるものと思います。どうぞお気軽にご参加ください。

※ 講演は質疑応答も含め全て英語による国際セミナー形式で行われます。

担当: 金沢大学 神経内科(開催及び発信)

開催場所: 金沢大学医薬保健学域医学類教育棟地下大多目的室

認プロ参加施設テレビ会議システム設置場所

- 金沢大学(医薬保健学域医学類教育棟地下大多目的室)
- 富山大学(附属病院2階カンファレンスルーム2)
- 福井大学(院生棟4階セミナー室)
- 金沢医科大学(基礎研究棟3階大学院セミナー室)
- 国立病院機構医王病院(臨床研究棟会議室)
- 石川県立高松病院(医局会議室)
- 国立病院機構北陸病院(特殊診療棟2階小会議室)
- 谷野呉山病院(共通棟1階ミーティング室)
- 魚津緑ヶ丘病院(5階会議室)
- 福井県立すこやかシルバー病院(管理棟2階応接室)

申し込み不要

出席者は受付で出席受付簿に氏名等を記入し、教育コース履修者は本人保管用の受講票を受理の上、検印を受けてください。

北陸認プロ運営事務局

〒920-8640 金沢市宝町13番1号

TEL:076-265-2149 FAX:076-234-4208

e-mail:ninpro@adm.kanazawa-u.ac.jp

URL:http://ninpro.jp